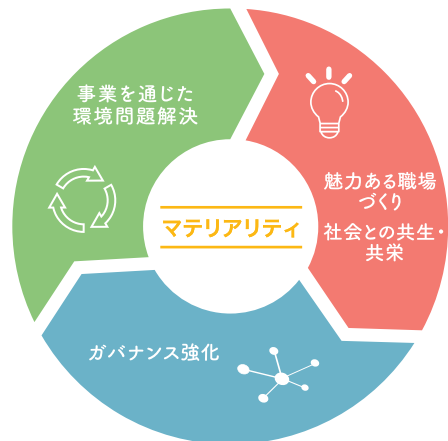




フィード・ワンのESG理念

「おいしさのみなもと」である「配合飼料」を核とする食のバリューチェーンを担う私たちの事業は、自然の恵みと社会基盤の上に成り立っています。人・社会・環境との調和を図り、経営理念と行動規範に基づく活動を通じて、すべてのステークホルダーの皆様から信頼を得られるよう努めるとともに、持続可能な社会の実現に貢献します。



フィード・ワンは、ESG理念のもと、3つのマテリアリティを定め、持続可能な社会の実現とSDGsの達成に向けて積極的に取り組んでいます。

E 事業を通じた環境問題解決

食品副産物・食品ロスを配合飼料原料として積極的に活用することをはじめとして、事業を通じて環境問題を解決することにより、企業と社会がともに持続的に発展し続けるよう取り組みます。

S 魅力ある職場づくり、社会との共生・共栄

ダイバーシティの推進や働きやすく働きがいのある魅力ある職場づくりに努めます。また、地域社会との共生を図り、人々の食生活が豊かになるよう、教育・支援・寄付などの社会支援を行います。

G ガバナンス強化

社会から信頼される企業であり続けるため、コーポレート・ガバナンスの更なる強化を図り、全社的ガバナンス体制の強化と適切な情報開示に努め、経営の客観性・透明性を確保してまいります。



フィード・ワンは、
各種パートナーシップや認証取得を通じて
SDGsの達成に向けて取り組んでいます。

パートナーシップ

- 農林水産省・消費者庁・環境省連携 あふの環2030プロジェクト
- 農林水産省 SDGs×食品産業
- 農林水産省 フード・コミュニケーション・プロジェクト(FCP)
- 外務省 JAPAN SDGs Action Platform
- かながわSDGsパートナー
- 家庭教育協力事業者(神奈川県)
- 北九州SDGsクラブ(北九州市)

認定・認証 ※今後も更新予定

- 健康経営優良法人2021
(認定期間:2021年3月4日~2022年3月31日)
- 横浜健康経営認証2021 クラスAA
(認証期間:2021年4月1日~2023年3月31日)

フィード・ワン株式会社

本社所在地

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

ホームページ

<https://www.feed-one.co.jp/>



Corporate Site



Sustainability site



フィード・ワンとは

畜産・水産業で飼育される鶏・豚・牛・魚などに与える餌(配合飼料)を製造し、日々お届けしています。配合飼料は畜種や発育段階毎に、とうもろこし・魚粉・食品副産物などの原料を組み合わせ、最適な栄養バランスや形状に製造し、給与されています。



フィード・ワンの経営理念



Mission

FEEDをはじめの一歩として、畜・水産業界の持続的発展に貢献し、食の未来を創造します。

Vision

食の安心と感動を与え続ける企業を目指します。

Values

常に顧客・消費者の目線でニーズ・課題を捉え、問題解決に取り組みます。安心安全な食の提供に向けて、コンプライアンス経営を徹底します。高い専門性を持ち、時代の変化を捉えて常にチャレンジする人材を育成します。「思いやりを持つこと」「Fairであること」「謙虚であること」を常として、社会の信頼に真摯に応えます。



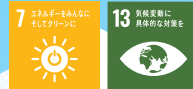
低魚粉・無魚粉飼料の開発

水産用配合飼料の原料として、魚粉に代わる新たな素材を探索し、且つ、良好な飼育成績が維持される飼料の開発に取り組むことで、天然資源の保護に貢献します。



クロマグロの完全養殖

持続可能な水産養殖技術である「クロマグロの完全養殖」を通じて、安定供給を支えるとともに、枯渇が危惧される天然資源への負荷軽減に貢献します。



CO₂ 排出量の削減

工場における省エネルギー化を進め、2050年に「CO₂排出量実質ゼロ」という目標を掲げています。バリューチェーンを含め、全社グループで取り組むことで目標達成を目指します。



食品副産物・食品ロスの有効利用

大豆がすやふすまなどの「食品副産物」、賞味期限切れや食べ残しなどの「食品ロス」を配合飼料の原料として有効利用し、資源循環型社会の実現を目指します。



①原料



②製造



③生産者



④食品



⑤消費者



品質や安全管理

自社品質マネジメントシステムを構築・運用し、製品やサービスの質の向上に取り組んでいます。また、バリューチェーンの各段階において認証を取得し、安全・安心で高品質な配合飼料や畜産・水産物をお届けしています。



サステナブル飼料の開発

家畜の排せつ物は堆肥として有効活用される一方で、排せつ物に含まれる物質（リンや窒素等）による土壌への環境負荷が課題となっています。フィード・ワンは環境負荷物質の低減や糞量低減飼料の開発・販売に取り組み、これらサステナブル飼料を使用する生産者とともに、環境保全に貢献します。

畜産業への新技術導入

フィード・ワンは飼料メーカーとして初めて乳牛のゲノム解析サービスを導入し、育種改良スピードの向上に寄与しています。また、搾乳ロボット専用飼料の研究・開発にも取り組み、畜産業の持続的発展に貢献しています。



食育活動

地域の学校を対象に食育講習会を開催し、食の大切さや食の楽しさをお伝えすることで、日々の健康的な食生活に貢献しています。フィード・ワンの食育はWebでも展開しており、食に関する知識や食を選択する力の習得をお手伝いしています。

